



大会関係者輸送用バスの調達及び運用に係る業務委託

輸送局 輸送運営部

2020年3月25日 東京都作業部会

1 審議事項

大会関係者を輸送するバスの調達及び運用のため、2017年度に企画審査会を実施した結果、近畿日本ツーリスト(株)*を幹事事業者として決定すると共に、(株)JTBと東武トップツアーズ(株)を事業協力者として契約を締結した。

契約にあたっては、2020年の大会終了までの業務を包括的に委託することを前提として、その後の制度変更や状況変化に対応するため、実施内容や規模を適宜適切に見直しが見られるよう、2017年度の契約開始時から単年度契約としているが、2020年度においても、継続的、安定的かつ確実に本事業を実施するため、引き続き、特別契約による契約の締結を行う。

*本資料公表時点：KNT-CTホールディングス

2-1 委託契約の内容（全体）

(1) バス車両及び運転手の確保に関する業務

選手やメディアなどの大会関係者の輸送、企業へのホスピタリティパッケージの提供に必要なバス車両（約2,000台）及び運行に必要な運転手を確保するための業務計画の立案、バス事業者との交渉及び調達

(2) バス運行計画策定支援業務

バス運行に関する計画立案の支援業務として、競技会場や練習会場と選手村・IBC/MPC間、メディアホテルとIBC/MPC間を結ぶバス系統等について、大会関係者からの様々な要望等を踏まえ、経済的かつ効果的な運行計画を組織委員会と共に立案

運行管理要員やドライバー等向け業務マニュアルの作成及び研修の実施

(3) バス運行管理業務

大会時の車両カテゴリ別のバス運行管理業務として、バスオペレーションセンター（BOC）や築地・若洲デポ等での運行管理、選手村やIBC/MPCの各輸送モール、各競技会場、非競技会場（空港他）での大会関係者の乗車案内

2-2 委託契約の内容（2020年度）

(1) バス車両及び運転手の確保に関する業務

2017~2019年度に引き続き、バス車両及び運転手の最終的な確保と契約に向けたバス事業者等との調整

(2) バス運行計画策定支援業務

2019年度までに策定したバス運行計画の精緻化。2020年度までに検討・開発したバス運行管理システムの運用。バス乗務員等への研修実施

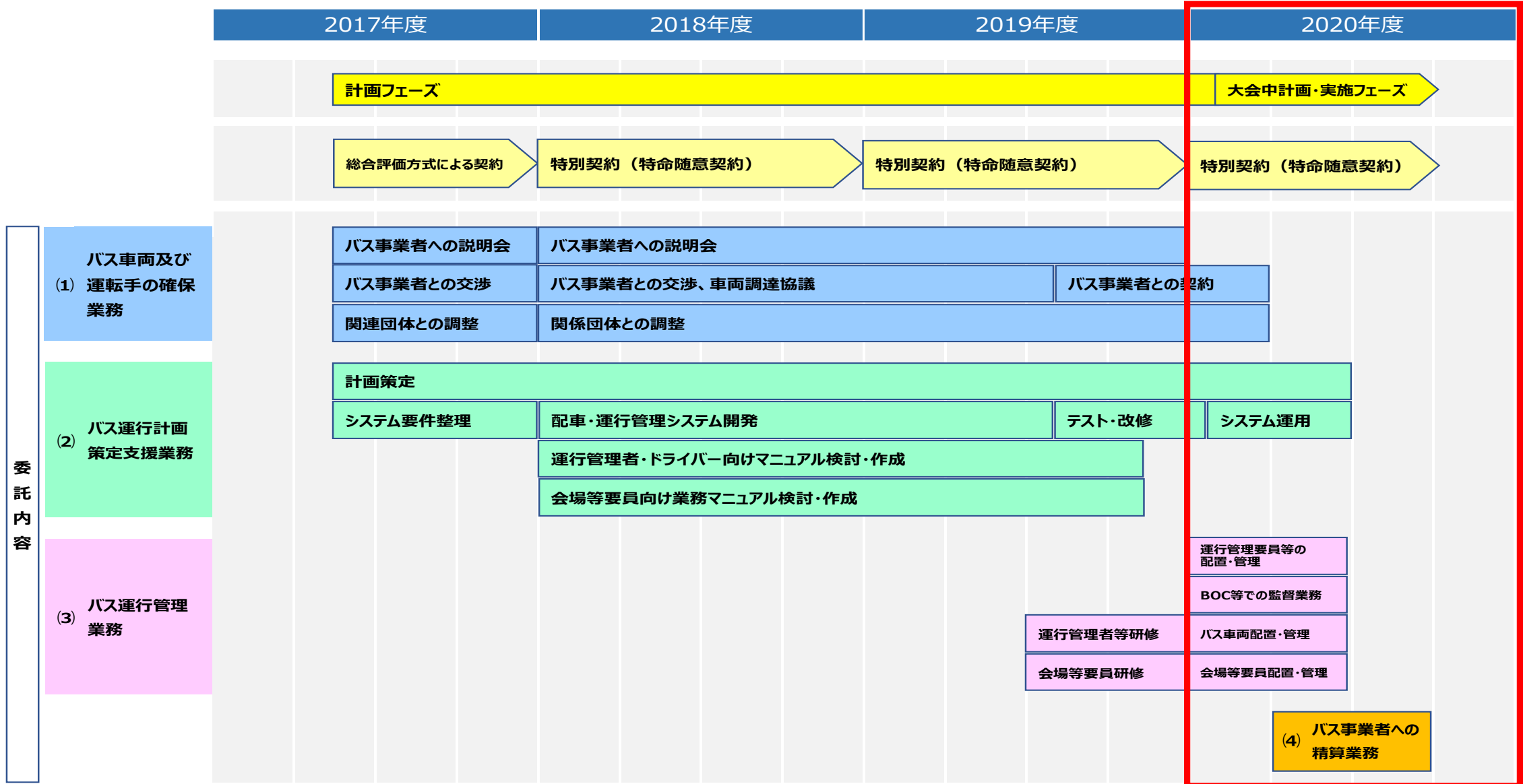
(3) バス運行管理業務

B O Cの監督業務。築地・若洲デポ等の管理運営・運行管理。会場要員等の管理。国有研修施設等へ宿泊するバス乗務員の配宿及び入退室等の管理

(4) 精算業務

大会期間中のバス借上げ費用や燃料等立替払費用の集計を行い、大会輸送実施後のバス事業者との精算

〔参考〕 主な委託内容と全体スケジュール



3 特別契約理由

大会パートナーである近畿日本ツーリスト(株)は*、2017年度に本件業務の委託契約を締結後、(株)JTB、東武トップツアーズ(株)との協業体制を構築し、日本バス協会や都府県バス協会等への状況説明を適宜実施し、バス事業者へのバス調達の交渉を進めている。また、バス運行に関連する各種システムの検討・開発、バス運行計画の検討・立案などの業務を計画的に推進している。

2020年度においては、バス調達に向けたバス事業者との最終的な交渉を実施するとともに、バス運行計画の精緻化、バス運行管理システムの運用などに加え、バス乗務員宿泊施設フロント業務として、バスの調達及び運用業務を受託する近畿日本ツーリスト(株)が大会期間中、全ての日毎の乗務員宿泊数や宿泊期間を調整・把握すると共に、乗務員の個人情報などを管理するなど、これら全ての業務が緊密に連携しながら確実に履行される必要がある。そのため、2019年度に引き続き、近畿日本ツーリスト(株)と委託契約を締結することとし、他の大会パートナーである旅行会社2者を事業協力者とする。

契約にあたっては、調達管理委員会にて審議を行い、決議を経て特別契約の締結を行う。

*本資料公表時点：KNT-CTホールディングス